

5年目となりました!「カーボン・オフセット」の取り組みで 地球温暖化防止とともに被災地の環境保全を支援します

マルエツは、今年度で5年目となる「カーボン・オフセット」の取り組みを実施いたしますので、その概要についてお知らせいたします。

取り組みの内容は、事業活動において排出されるCO₂（二酸化炭素）削減の一環として、レジ袋製造等の際に排出されるCO₂をオフセット（埋め合わせ）するために、森林保全等によりCO₂を吸収する事業からオフセット・クレジットを購入するものです。

また、今年度も、岩手県、宮城県、福島県の被災3県からオフセット・クレジットを購入することで、地球温暖化防止につながる環境活動を推進するとともに、被災地域の環境保全活動や地域活性化を支援する仕組みとなっています。

お客さまのご協力のもと店頭回収された紙パックやペットボトル等の容器包装をリサイクル資源として売却し、オフセット・クレジット購入費用に活用させていただくと同時に、昨年度に引き続き、当社からも、その売却額と同額以上の費用を拠出することで今後も、お買い物袋持参でレジ袋削減にご協力いただいているお客さまとともに、さらなる地球温暖化防止対策を推進してまいります。

記

1. 実施期間：2018年10月1日（月）～11月30日（金）
※2ヵ月間に使用するレジ袋に関わるCO₂をオフセットします。
2. オフセット・クレジット購入先とオフセットするCO₂の量および金額

| 購入先 | CO ₂ の量 | 金額（税込） |
|---------|----------------------|------------|
| 岩手県一関市 | 30t-CO ₂ | 405,000円 |
| 宮城県登米市 | 70t-CO ₂ | 756,000円 |
| 福島県喜多方市 | 70t-CO ₂ | 700,000円 |
| 合計 | 170t-CO ₂ | 1,861,000円 |

3. お問い合わせ先：広報CS部 城生（じょうの）・樋垣

電話03-3590-0016

以上

<ご参考>

●カーボン・オフセットとは

企業等が自ら排出するCO₂の量を認識し、これを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現したCO₂の排出削減・吸収量を購入することにより、その排出量の全部又は一部を埋め合わせ(オフセット)することです。

●CO₂ 排出量の算出について

当社で使用するレジ袋の、原材料の調達から、レジ袋自体の生産工程、レジ袋の輸送等に係る燃料や電気量から発生するCO₂を積み上げて計算しました。

17年度の排出量から、今回オフセットできるCO₂を2ヵ月分と算出しております。

お買い物袋持参で **レジ袋削減!**

レジ袋を作る時に出る **CO₂をオフセット**

お客様とともに CO₂削減と 東北の被災地支援

マルエツでは、皆様とともにレジ袋の製造等の過程で排出されるCO₂を埋め合わせる「カーボン・オフセット」を実施し、岩手、宮城、福島の森林育成に貢献しています。

オフセット期間/2018年10月1日~11月30日

マルエツの環境保全とカーボン・オフセット

| | | |
|--|--|--|
| <p>お客様もご参加いただけるエコ</p> <p>お買い物袋持参でレジ袋削減にご貢献いただいたり、お持ちいただいた紙パック、ペットボトル等のリサイクル資源を活用。</p> | <p>被災地の森を育成 (岩手、宮城、福島)</p> <p>お客様にお持ちいただいたリサイクル資源の売却益とマルエツからの拠出金を岩手、宮城、福島の森林育成に役立てます。</p> | <p>レジ袋製造で排出されるCO₂をオフセット</p> <p>レジ袋の製造等の過程で排出されるCO₂と、東北で育てた森に吸収されたCO₂をオフセット(埋め合わせ)することで、環境保全に役立てます。</p> |
| <p>マルエツからの拠出金</p> | | |

(標示期間:2018年11月30日)